

令和8年度（2026年度）上田市立神川小学校グランドデザイン

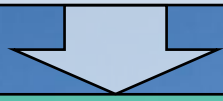
校訓

自分が直接
感じたものが
仕事から種々の
仕事が生れて
くるものでなければ
ならない

学校教育目標

- 考える子
- 心の美しい子
- たくましい子

《目指す学校像》
子どもも職員も保護者も、喜びややりがいを感じながら
生き生きと活動する学校



多様性を包み込み、一人一人が主役になれる学校

～ 違いを認め合い、誰もが安心して自分の力を発揮できる学校づくりの推進 ～

《スローガン》 『生き生きと、自分らしく輝く』

生き生きと考える【知】

《目指す子どもの姿》

- ・『問い』をもって追究する子
- ・対話で考えを深める子
- ・自分に合った学び方を調整できる子
- ・粘り強く追究する子

《取組＝学びの質の向上》

- ・子どもの『問い』に発する授業の創造
- ・考えを交流し合う場の設定
- ・個別最適な学びの保障（授業のUD化）
- ・ICTの効果的な活用

※『問い』＝追究するに値する「願い」や「疑問」

生き生きと心を磨く【徳】

《目指す子どもの姿》

- ・友だちや地域の方々とどんどんかかわる子
- ・心のつながりを感じ大切にしている子
- ・相手のことを理解しようとする子
- ・多様な仲間と学び合える子

《取組＝豊かな心の育成》

- ・異学年や地域の方々と豊かにかかわる場の設定（神川っ子活動・CSとの連携など）
- ・主体的なあいさつ運動の展開
- ・多様な学びを理解する場の設定（上田支援学校との交流・特別支援学級や通級指導教室についての理解の場など）

生き生きと身体を鍛える【体】

《目指す子どもの姿》

- ・運動の楽しさを感じられる子
- ・生活の中に運動を見出せる子
- ・自分に合った運動のかかわり方を選べる子
- ・心身の健康を自分で整えようとする子

《取組＝健やかな身体づくり》

- ・体育学習の充実（『問い』・UD化を生かす）
- ・運動の「見える化」の実施
- ・生活の中の運動に気づける場の設定
- ・心身の健康との関係性を踏まえたメディアコントロールの確立

基本理念 『共生・主体・専門性』

【共生】 安心と活躍の環境づくり

【主体】 対話と自己決定のプロセスの伴走

【専門性】 特別支援教育の視点による個に応じた支援